



注目の新着図書

■水沢図書館 ●一般…「魔女」の世界史(黒川正剛)、バイコヌール宇宙基地の廃墟(ラルフ・ミレーブス)、新「名医」の最新治療2016(朝日新聞出版) ●児童…やなせたかし「アンパンマン」誕生までの物語(筑摩書房編集部)、大村智ものがたり(馬場錬成)、ぼくはこうして生き残った! 8~太平洋戦争・開戦の日(ローレン・ターシス)

■江刺図書館 ●一般…遺品整理士が教える「遺す技術」(木村榮治)、ヤマユリワラン(澤見彰)、凜と咲きて(矢野隆) ●児童…サクラの絵本(勝木俊雄)、キキに出会ったひとびと(角野栄子)、うめじいのたんじょうび(かがくいひろし)

■前沢図書館 ●一般…円楽の大江戸なんでも番付(河出書房新社)、秘境路線バスをゆく(イカロス出版)、ガラパゴス(上・下)(相場英雄) ●児童…イモリくんやモリくん(松岡たつひで)、サムライ最強図鑑(永岡書店)、ミウとゴロンとおにいちゃん(小手毬るい)

■胆沢図書館 ●一般…ドキュメント銀行(前田裕之)、天才を作る親たちのルール(吉井妙子)、図書館の殺人(青崎有吾) ●児童…おしれ電車(最上一平)、まんげつの夜、どかんねこのあしがいっぽん(朽木祥)、とんでもない(鈴木のりたけ)

■衣川セミナーハウス ●一般…つまをめとらば(青山文平) ●児童…子どもが安全にくらすために読む絵本③いかのおすし(倉石琢也)

◎4月の催し物など
(◆…企画展 ◆…一般向け ★…子ども向け)

■水沢図書館 ★絵本とあそぼう0・1・2…5日 10:30~ ★紙しばいと絵本の読み聞かせ…9日 14:00~ ◆企画展「東北の絵本作家・絵本画家展」…23日 14:00~ ◆南分室 ★紙しばいと絵本の読み聞かせ…16日 14:00~ ★親子で映画を見る会…23日 14:00~

■江刺図書館 ★第36回手づくり絵本展…7日 10:00~ ★お話びっくり箱…10日 10:30~ ◆企画展「岩手の児童作家展」…13日 10:00~ ◆企画展「ベストリーディング2015」…28日 10:00~

■前沢図書館 ◆企画展「豊かな自然の中で育まれた文学〜岩手の児童作家たち〜」…1日 10:00~ 5月15日 10:00 ◆企画展「輝け! 新社会人応援特集」…1日 10:00~ 5月31日 10:00 ★ねえ読んで 読み聞かせの日…3日 10:30~ ★おはなし広場…9日 10:30~

■胆沢図書館 ◆企画展「世界の姫様こんにちは」…4月28日 10:00~

■衣川セミナーハウス ★子ども映画会…14日 16:10~ ◆企画展「おはなしの世界へ旅しよう!」…15日 10:00~ 5月15日 10:00 ◆おらほのきねま…16日 14:00~ ◆企画展「岩手を旅しよう」…16日 10:00~ 30日 10:00 ★絵本の読み聞かせ会「おはなしのじかん」…28日 16:10~

◎4月の休館日

水沢、江刺、前沢、胆沢図書館…4日 10:00、11日 10:00、18日 10:00、25日 10:00、29日 10:00
(水沢3分室…上記に加え3日 10:00、10日 10:00、17日 10:00、24日 10:00)
衣川セミナーハウス…29日 10:00

◎毎月4日は、奥州市家庭読書の日『ねえ、読んで』

Library 図書館だより

問水沢図書館(☎②3080)、江刺図書館(☎⑤2111)、前沢図書館(☎⑤6781)
胆沢図書館(☎④2133)、衣川セミナーハウス(☎②3900)



厚紙に綿をのせ布で包む(くる)ことが名前の由来のくくり雛

みずさわ 水沢の伝統文化が春を彩る

城下町水沢に春を告げるくくり雛まつり

奥州水沢くくり雛まつり実行委員会が主催する「第15回城下町水沢に春を告げるくくり雛まつり」が2月27日から3月3日まで、水沢区内15会場で開催されました。江戸中期に始まり昭和初期まで地域の家庭で楽しまれてくくり雛。新旧約600点が展示されました。3日、娘の莉子ちゃん(5カ月)とメイン会場のメイプルを訪れた水沢区の佐々木裕子さん(25)は「娘の初めてのひな祭り。一緒に写真を撮れて良かった」と色とりどりのくくり雛を親子で楽しんでいました。

えさし 伝統と現代が調和する祭典

第13回岩谷堂筆筒まつり

えさし藤原の郷レストハウスで3月4日から7日まで、岩谷堂筆筒まつり(岩谷堂筆筒生産協同組合主催)が開催されました。岩谷堂筆筒が普段の価格より安く販売されたほか、伝統工芸士の作品展示、製作体験、割引券プレゼントのじゃんけん大会などが行われ、会場は多くの人でにぎわいました。同組合の三品健悦理事長は「一年の仕事を披露する場。岩谷堂筆筒の今を見に来てほしい」と多くの人が岩谷堂筆筒に触れることを願いました。



伝統的なものから和モダンがコンセプトの新製品まで多数を展示



追い詰められるほど笑いが込み上げるのは、なぜ?

えさし はじける大人が地元の活力

大人“だって”鬼ごっこ第7章

NPO法人夢追座(小野優代表)主催の「大人“だって”鬼ごっこ」が2月28日、歴史公園えさし藤原の郷で開催されました。携帯アプリ「LINE」を通じて、鬼役と逃亡者役の情報が参加者に配信され、参加者50人は、スマートフォン片手に情報戦略を交えた大人の遊びに必死に挑みました。個人戦で優勝し、賞品の南部鉄器を手にした水沢区の梅原一美さん(25)は「前回参加した経験や走りの速さが生きた。うれしい」と喜びを語っていました。

みずさわ 復元写真が記憶呼び覚ます

特別写真展「ガラス乾板で蘇る緯度観測所の記憶」

奥州宇宙遊学館で3月5日、特別写真展「ガラス乾板で蘇る緯度観測所の記憶」が開催されました。この写真展は、お茶の水女子大学グローバルリーダーシップ研究所馬場幸栄特任講師が中心となり、旧緯度観測所時代に撮影された写真をガラス乾板から復元して一般公開したものです。馬場講師は「写真に映る人や景色は、観測所の歴史であり水沢の歴史の一部。情報収集への協力を市民の皆さんに呼び掛け、保存活用していきたい」と後世に残す使命を語りました。



復元した写真を眺め、思い出を語る参加者